

■ 若手研究奨励賞（口演＋ポスター） 腫瘍抗原とワクチン療法 1

8月22日 9:00～9:40 第1会場
 (ポスター討論 8月22日 17:50～18:50 ポスター会場 I)

座長：鳥越 俊彦 (札幌医科大学医学部 病理学第一講座)

Y01-1 Newly identified neoantigens by utilizing PD-L1-deficient tumor for an effective vaccine

- 岡田 匡央、清水佳奈子、伊豫田智典、藤井眞一郎
 Laboratory for Immunotherapy, RIKEN Center for Integrative Medical Sciences

Y01-2 ネオアンチゲン特異的 CTL による抗腫瘍効果の比較

- 長岡 孝治^{1,2)}、細井 亮宏^{1,2)}、孫 長博^{1,3)}、小松 利広⁴⁾、宇高 恵子⁴⁾、垣見 和宏^{1,2)}
¹⁾ 東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学講座、
²⁾ 理化学研究所 医科学イノベーション推進プログラム 健康医療データ多層統合プラットフォーム推進グループ、
³⁾ 東京大学医学部附属病院 呼吸器外科、⁴⁾ 高知大学医学部 免疫学教室

Y01-3 The neoantigen landscape of murine lung cancer LLC-1 model

- 孫 長博¹⁾、長山 和弘²⁾、長岡 孝治^{1,3)}、細井 亮宏^{1,3)}、垣見 和宏^{1,3)}、中島 淳²⁾
¹⁾ Department of Immunotherapeutics, University of Tokyo Hospital,
²⁾ Department of Thoracic Surgery, University of Tokyo Hospital,
³⁾ Cancer Immunology data Multi-level Integration Unit, Medical Science Innovation hub Program, RIKEN

Y01-4 遺伝子変異由来ネオアンチゲンの立体構造変化と T 細胞識別メカニズム

- 新川 知世、金関 貴幸、時田 芹奈、中津川宗秀、鳥越 俊彦
 札幌医科大学 病理学第一講座

Y01-5 Promiscuous binding of HLA-DRB1*04 : 05-binding peptides to other HLA class II molecules

- 有馬 直輝¹⁾、宇高 恵子²⁾、池 成基³⁾、梅村 孟司⁴⁾、笠島 理加²⁾、小松 利広²⁾、
 山下 慶子⁵⁾、宮川 知也⁶⁾、土肥 俊⁶⁾、横山 彰仁³⁾、北岡 裕章¹⁾
¹⁾ Department of Cardiology and Geriatrics, School of Medicine, Kochi University,
²⁾ Department of Immunology, School of Medicine, Kochi University,
³⁾ Department of Hematology and Respiratory medicine, School of Medicine, Kochi University,
⁴⁾ Innovative Medicine Course, School of Medicine, Kochi University、⁵⁾ NEC Corp.、⁶⁾ CYTLIMIC Inc.

■ 若手研究奨励賞（口演＋ポスター） 腫瘍抗原とワクチン療法 2

8月22日 9:40～10:28 第1会場
 (ポスター討論 8月22日 17:50～18:50 ポスター会場 I)

座長：西村 泰治 (熊本大学大学院生命科学研究部 免疫識別学分野)

Y02-1 がん治療用 HSV-1 を用いた造血器腫瘍に対するウイルス療法

- 石野 亮^{1,2)}、川瀬 有美¹⁾、北脇 年雄¹⁾、杉本 直志^{2,3)}、稲生 靖⁴⁾、藤堂 具紀⁴⁾、
 高折 晃史¹⁾、門脇 則光²⁾
¹⁾ 京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学、²⁾ 香川大学医学部 血液・免疫・呼吸器内科学、
³⁾ 京都大学IPS細胞研究所、⁴⁾ 東京大学医科学研究所 先端医療研究センター 先端がん治療分野

Y02-2 がん血管内皮細胞をワクチン抗原として利用した免疫療法による抗腫瘍効果の検討と抗原特異的免疫誘導能の解析

- 野村 鉄也、山川真希枝、宇都口直樹
 昭和薬科大学 薬剤学研究室

Y02-3 iPSC に由来するプロフェッショナル抗原提示細胞を用いた新規がんワクチン療法の開発

- 真島 宏聡^{1,2)}、張 エイ¹⁾、小林 剛²⁾、岩間 達章¹⁾、大段 秀樹²⁾、中面 哲也¹⁾、植村 靖史¹⁾

¹⁾国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野、

²⁾広島大学大学院医歯薬保健学研究科 消化器・移植外科学

Y02-4 Combination immunotherapy for advanced and chemoresistant mouse bladder cancer using peptide vaccines and PD-1 blockade

- 上田 翔平^{1,2)}、入江 厚²⁾、千住 覚²⁾、江藤 正俊¹⁾、西村 泰治²⁾

¹⁾Department of Urology, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University、

²⁾Department of Immunogenetics, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University

Y02-5 Cross-presentation by ECs augments anti-tumor responses in targeting a natural tumor antigen in prostate cancer

- 山本 快亮¹⁾、笠井 道之²⁾、小松 利広²⁾、花立 裕充¹⁾、坂口奈央樹³⁾、浜名 洋⁴⁾、岸 裕幸⁴⁾、土肥 俊⁵⁾、宇高 恵子²⁾

¹⁾Innovative Medicine Course, School of Medicine, Kochi University、

²⁾Department of Immunology, School of Medicine, Kochi University、³⁾R & D department, TERUMO Corporation、

⁴⁾Department of Immunology, Graduate School of Medicine and Pharmaceutical Sciences, University of Toyama、

⁵⁾Cytlimic Inc.

Y02-6 First in human Phase I study of AI-designed novel vaccination therapy for the patients with advanced solid tumors

- 中島 正夫¹⁾、裕 彰一²⁾、玉田 耕治³⁾、宇高 恵子⁴⁾、土肥 俊⁵⁾、松井 洋人¹⁾、松隈 總¹⁾、新藤芳太郎¹⁾、徳光 幸生¹⁾、兼清 信介¹⁾、友近 忍¹⁾、吉田 晋¹⁾、飯田 通久¹⁾、鈴木 伸明¹⁾、武田 茂¹⁾、吉野 茂文⁶⁾、上野 富雄⁷⁾、永野 浩昭¹⁾

¹⁾Dept. of Gastroenterological, Breast and Endocrine Surgery, Yamaguchi Univ.、

²⁾Dept. of Translational Research and Developmental Therapeutics against Cancer, Yamaguchi Univ.、

³⁾Dept. of Immunology, Yamaguchi Univ.、⁴⁾Dept. of Immunology, Kochi Medical School、⁵⁾CYTLIMIC Inc.、

⁶⁾Oncology Center, Yamaguchi University Hospital、

⁷⁾Department Digestive Surgery, Kawasaki University School of Medicine

■ 若手研究奨励賞（口演＋ポスター） 養子免疫療法

8月22日 10:33~11:21 第1会場

（ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場I）

座長：加藤 琢磨（三重大学大学院医学系研究科 免疫学講座）

Y03-1 ヒト膀胱癌同所移植マウスモデルを用いた

CEA 標的キメラ抗原受容体発現 T (CAR-T) 細胞輸注療法による抗腫瘍効果の評価

- 佐藤 理^{1,2)}、土川 貴裕¹⁾、武内 優太¹⁾、佐々木勝則¹⁾、王 立楠³⁾、岡本 幸子⁴⁾、天石 泰典⁴⁾、峰野 純一⁴⁾、畑中 豊⁵⁾、加藤 琢磨⁶⁾、珠玖 洋^{3,7)}、平野 聡¹⁾

¹⁾北海道大学大学院医学院・医学研究院 消化器外科学教室II、²⁾福祉法人 函館厚生院 函館中央病院 外科、

³⁾三重大学大学院医学系研究科 複合のがん免疫療法センター、⁴⁾タカラバイオ株式会社、

⁵⁾北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門、⁶⁾三重大学大学院医学系研究科 免疫学講座、

⁷⁾三重大学大学院医学系研究科 遺伝子・免疫細胞治療学講座

Y03-2 The use of gene-modified $\gamma\delta$ T cells for Cancer Immunotherapy

- ワン イージエン¹⁾、王 立楠¹⁾、奥村 悟司¹⁾、赤堀 泰¹⁾、瀬尾 尚宏¹⁾、岡本 幸子²⁾、天石 泰典²⁾、峰野 純一²⁾、田中 義正³⁾、加藤 琢磨^{4,5)}、珠玖 洋^{1,5)}

¹⁾Dept Immuno-Gene Therapy, Mie Univ Grad Sch of Med、²⁾Takara Bio Inc.、

³⁾Center for Bioinformatics and Molecular Medicine, Graduate School of Biomedical Sciences, Nagasaki University, Nagasaki, Japan、⁴⁾Dep Cell Mol Immunol, Mie Univ Grad Sch of Med、

⁵⁾Center Comprehensive Cancer Immunother, Mie Univ.

Y03-3 膠芽腫に発現する CD1d 分子は NKT 細胞を用いた免疫療法における有望な標的となる

- 原 彩佳^{1,2)}、那須 亮³⁾、高見真理子¹⁾、廣野誠一郎²⁾、松谷 智郎²⁾、中山 俊憲³⁾、
岩立 康男²⁾、本橋新一郎¹⁾
¹⁾千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学、²⁾千葉大学医学部附属病院 脳神経外科、
³⁾千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学

Y03-4 AdoptCell™-NK : a new class NK cells manufactured in accordance with GMP/GCTP that can eliminate the solid tumors

- 原田 結、米満 吉和
R&D Laboratory for Innovative Biotherapeutics Science Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Kyushu University

Y03-5 iPS 細胞技術を用いた WT1 抗原特異的再生キラー T 細胞の腎細胞癌に対する抗腫瘍効果

- 嘉島 相輝^{1,2,3)}、前田 卓也¹⁾、永野 誠治¹⁾、増田 喬子¹⁾、井上 高光²⁾、安川 正貴⁴⁾、
小林 恭³⁾、山崎 俊成³⁾、小川 修³⁾、羽瀨 友則²⁾、河本 宏¹⁾
¹⁾京都大学ウイルス・再生医科学研究所 再生免疫学分野、²⁾秋田大学 腎泌尿器科学、³⁾京都大学 泌尿器科学、
⁴⁾愛媛大学 血液・免疫・感染症内科学

Y03-6 CAR の細胞外領域に適した scFv 構築法の確立に向けた基礎的検討

- 藤原 健人、升谷 美月、立花 雅史、岡田 直貴
大阪大学大学院薬学研究科 附属創薬センター ワクチン免疫制御学プロジェクト

■ 若手研究奨励賞（口演+ポスター） がん免疫代謝と免疫モニタリング

8月22日 11:21~11:45 第1会場
(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場 I)

座長：鵜殿平一郎（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 腫瘍制御学講座 免疫学分野）

Y04-1 メトホルミンによる糖代謝バランスの改善と腫瘍微小環境の変化に関する組織学的解析

- 工藤 生、西田充香子、鵜殿平一郎
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 免疫学分野

Y04-2 転移性腎細胞癌における分子標的薬の免疫モニタリング

- 小林由香利^{1,2)}、川合 剛人³⁾、山田 大介³⁾、佐藤 悠佑³⁾、藤枝 奈緒¹⁾、細井 亮宏^{1,2)}、
長岡 孝治^{1,2)}、久米 春喜³⁾、垣見 和宏^{1,2)}
¹⁾東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学講座、
²⁾理化学研究所 医科学イノベーション推進プログラム がん免疫データ多層統合ユニット、
³⁾東京大学医学部附属病院 泌尿器科・男性科

Y04-3 担がん患者における抗 CD4 抗体投与後の TCR レパトア変動の解析

- 青木 寛泰^{1,2)}、上羽 悟史¹⁾、七野 成之¹⁾、荻原 春¹⁾、設楽 紘平³⁾、中面 哲也⁴⁾、
鈴木 利宙⁴⁾、下村真菜美⁴⁾、北野 滋久⁵⁾、山下万貴子⁵⁾、伊藤 哲⁶⁾、土井 俊彦³⁾、
松島 綱治¹⁾
¹⁾東京理科大学生命医科学研究科 炎症・免疫難病制御部門、²⁾東京大学大学院医学系研究科 分子予防医学教室、
³⁾国立がん研究センター東病院 先端医療科、⁴⁾国立がん研究センター 免疫療法開発分野、
⁵⁾国立がん研究センター中央病院 先端医療科、⁶⁾IDACセラノステイクス株式会社

■ 若手研究奨励賞（口演+ポスター） 腫瘍微小環境

8月22日 9:00~9:40 第2会場
(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場I)

座長：原田 守 (島根大学医学部 免疫学)

Y05-1 制御性Tリンパ球抑制と腫瘍PD-L1発現阻害の併用による
悪性神経腫瘍に対する免疫抑制的腫瘍微小環境の改善

- 杉井 成志^{1,3)}、松田 真秀¹⁾、奥村 元紀²⁾、渋谷 彰²⁾、石川 栄一¹⁾、松村 明¹⁾
¹⁾筑波大学医学医療系 脳神経外科、²⁾筑波大学 免疫学研究室、³⁾筑波大学 人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻

Y05-2 CCL19発現間葉系細胞の局所投与は抗PD-L1抗体の腫瘍抑制効果を増強する

- 飯田 雄一¹⁾、吉川倫太郎²⁾、村田 暁彦³⁾、小谷 仁司¹⁾、松崎 有未²⁾、原田 守¹⁾
¹⁾島根大学医学部 免疫学、²⁾島根大学医学部 生命科学、³⁾鳥取大学医学部 免疫学

Y05-3 脂肪酸不飽和化酵素 Stearoyl-CoA desaturase-1 (SCD-1) の阻害は
抗腫瘍免疫応答を増強させ、抗PD-1抗体の効果を増強する

- 加藤 佑希¹⁾、岩田 卓^{1,2)}、今川遼太郎¹⁾、谷口 智憲¹⁾、河上 裕^{1,3)}
¹⁾慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門、²⁾慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室、
³⁾国際医療福祉大学 医学部

Y05-4 低分子化合物による抗原認識能の向上作用の機構解明と大腸癌マウスモデルにおける
腫瘍浸潤T細胞への影響の解析

- 道津 洋介^{1,2)}、村岡 大輔²⁾、園田 祐大³⁾、浅井 章良³⁾、迎 寛¹⁾、池田 裕明²⁾
¹⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器内科(第二内科)、
²⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 医療科学専攻 腫瘍医学、³⁾静岡県立大学大学院薬学研究院 創薬探索センター

Y05-5 転写因子BATF2のIL-12p40発現促進機構

- 金丸 央^{1,2)}、佐藤 荘²⁾、福島 聡¹⁾、尹 浩信¹⁾、審良 静男²⁾
¹⁾熊本大学大学院生命科学研究部 皮膚病態治療再建学分野、²⁾大阪大学微生物病研究所 自然免疫学分野

■ 若手研究奨励賞（口演+ポスター） 免疫チェックポイント分子・阻害療法1

8月22日 9:40~10:28 第2会場
(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場I)

座長：樋坂 章博 (千葉大学大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室)

Y06-1 動態解析に基づく抗PD-1/PD-L1抗体の比較検討

- 栗野 泰大¹⁾、畠山 浩人¹⁾、松田 怜子¹⁾、鈴木 博元²⁾、照井 亜侑¹⁾、小久保朋美¹⁾、
上原 知也²⁾、荒野 泰²⁾、樋坂 章博¹⁾
¹⁾千葉大学大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室、²⁾千葉大学大学院薬学研究院 分子画像薬品学研究室

Y06-2 核酸医薬による腫瘍血管正常化と抗PD-1抗体の併用効果の検討

- 張 俐綺、畠山 浩人、照井 亜侑、樋坂 章博
千葉大学大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室

Y06-3 STINGアゴニスト搭載脂質ナノ粒子によるメラノーマ肺転移の抗PD-1抗体抵抗性の改善

- 佐藤 孝紀¹⁾、中村 孝司¹⁾、高橋 直道¹⁾、佐藤 悠介¹⁾、兵藤 守²⁾、早川 芳宏²⁾、
原島 秀吉¹⁾
¹⁾北海道大学大学院薬学研究院、²⁾愛知工業大学大学院 工学研究科

Y06-4 PD-L1 Blockade Enhanced the Therapeutic Efficacy of Oncolytic Virus Canerpaturev in Squamous Cell Carcinoma Model

- イサ イブラヒム¹⁾、向山 宣昭^{1,2)}、直江 吉則¹⁾、松村 繁¹⁾、一ノ瀬 亨¹⁾、
イツエル ブストス¹⁾、森本 大士³⁾、宮嶋 則行^{1,3)}、田中 舞紀⁴⁾、粕谷 英樹¹⁾

¹⁾Cancer Immune Therapy Research Center, Nagoya University Graduate School of Medicine、

²⁾Department of Otolaryngology, Nagoya University Graduate School of Medicine、

³⁾Department of Surgery II, Nagoya University Graduate School of Medicine、⁴⁾Takara Bio Inc.

Y06-5 悪性黒色腫に対する 4-1BB リガンド導入 iPS 細胞由来ミエロイドラインを用いた免疫療法

- 栗山 春香¹⁾、福島 聡¹⁾、木村 俊寛¹⁾、石橋 卓行¹⁾、門久 美菜¹⁾、久保 陽介¹⁾、
中原 智史¹⁾、宮下 梓¹⁾、猪爪 隆史²⁾、塚本 博丈³⁾、Zhang Rong⁴⁾、植村 靖史⁴⁾、
千住 覚⁵⁾、西村 泰治^{5,6)}、尹 浩信¹⁾

¹⁾熊本大学大学院生命科学研究部 皮膚病態治療再建学分野、²⁾山梨大学医学部 皮膚科学、

³⁾熊本大学大学院生命科学研究部 免疫学分野、

⁴⁾国立研究開発法人 国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野、

⁵⁾熊本大学大学院生命科学研究部 免疫識別学分野、⁶⁾熊本大学 生命資源研究・支援センター 西村プロジェクト研究室

Y06-6 抗 PD-L1 抗体投与後のアナフィラキシー発症メカニズムの検討

- 小久保朋美、照井 亜侑、栗野 泰大、樋坂 章博、畠山 浩人

千葉大学大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室

■ 若手研究奨励賞（口演＋ポスター） 免疫チェックポイント分子・阻害療法 2

8月22日 10:33~11:05 第2会場

（ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場 I）

座長：笹田 哲朗（神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん免疫療法研究開発部）

Y07-1 転移性腎細胞癌に対するニボルマブ治療が奏功し原発巣を摘除し得た 1 例

- 種子島時祥^{1,2)}、塚原 茂大²⁾、池之上 俊³⁾、大坪 智志³⁾、長谷川周二³⁾、西川 博嘉^{1,4)}、
江藤 正俊²⁾

¹⁾国立がん研究センター 先端開発医療センター 免疫TR分野、²⁾九州大学大学院医学研究院 泌尿器科学分野、

³⁾北九州市立医療センター 泌尿器科、⁴⁾名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞免疫学

Y07-2 非小細胞肺癌における腫瘍浸潤 T 細胞の解析と臨床因子との比較

- 山本 陽子^{1,2)}、岩堀 幸太^{1,3)}、舟木壮一郎²⁾、神崎 隆²⁾、大瀬 尚子²⁾、南 正人²⁾、
熊ノ郷 淳³⁾、新谷 康²⁾、和田 尚¹⁾

¹⁾大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学、²⁾大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学、

³⁾大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学

Y07-3 非小細胞肺癌の免疫チェックポイント療法の効果を予測およびモニタリングする新規バイオマーカーの開発

- 黒瀬 浩史¹⁾、大植 祥弘¹⁾、唐崎 隆弘²⁾、福田 正明³⁾、木下 明敏⁴⁾、益田 武⁵⁾、
服部 登⁵⁾、清水 克彦⁶⁾、中田 昌男⁶⁾、山岡 誉明⁷⁾、二見淳一郎⁸⁾、山口 博之⁹⁾、
福田 実⁹⁾、垣見 和宏¹⁰⁾、岡 三喜男⁷⁾

¹⁾川崎医科大学 呼吸器内科、²⁾東京大学 呼吸器外科、³⁾日本赤十字社 長崎原爆病院、⁴⁾長崎県島原病院、

⁵⁾広島大学 呼吸器内科、⁶⁾川崎医科大学 呼吸器外科、⁷⁾川崎医科大学 免疫腫瘍学、

⁸⁾岡山大学 ヘルシステム総合科学研究科、⁹⁾長崎大学 呼吸器内科、¹⁰⁾東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学

Y07-4 分泌型 PD-L1 スプライシングバリエーションを介した 免疫チェックポイント治療薬耐性機構の発見

- キョウ 博¹⁾、清谷 一馬²⁾、坂田 征士³⁾、永野 誠治^{4,5)}、桑原 俊^{4,5)}、馬場 郷子³⁾、
柳谷 典子⁶⁾、西尾 誠人⁶⁾、竹内 賢吾^{3,7)}、河本 宏⁴⁾、藤田 直也⁸⁾、片山 量平¹⁾

¹⁾(公財) がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部、

²⁾(公財) がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター 免疫ゲノム医療開発プロジェクト、

³⁾(公財) がん研究会 がん研究所 分子標的病理プロジェクト、⁴⁾京都大学再生医科学研究所 再生免疫学分野、

⁵⁾京都大学大学院 医学研究科 血液・腫瘍内科学、⁶⁾(公財) がん研究会 がん研有明病院 呼吸器内科、

⁷⁾(公財) がん研究会 がん研究所 病理部、⁸⁾(公財) がん研究会 がん化学療法センター

■ 若手研究奨励賞 (口演+ポスター) 抗腫瘍エフェクター細胞

8月22日 11:05~11:45 第2会場

(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場 I)

座長: 岸 裕幸 (富山大学大学院医学薬学研究部 免疫学)

Y08-1 Induction of antigen specific CD8 T cell infiltration by a novel neoadjuvant vaccine : Interim results of a Phase I study

- 中上裕有樹^{1,2)}、裕 彰一^{1,2)}、土肥 俊³⁾、玉田 耕治⁴⁾、宇高 恵子⁵⁾、秋永 士朗⁶⁾、
構木 泰信⁷⁾、植松 俊成⁷⁾、徳光 幸生²⁾、松井 洋人²⁾、新藤芳太郎²⁾、兼清 信介²⁾、
友近 忍²⁾、飯田 通久²⁾、吉田 晋²⁾、鈴木 伸明²⁾、武田 茂²⁾、吉野 茂文²⁾、
上野 富雄⁸⁾、永野 浩昭²⁾

¹⁾Department of Translational Research and Developmental Therapeutics against Cancer, Yamaguchi University School of Medicine、

²⁾Department of Gastroenterological, Breast and Endocrine Surgery, Yamaguchi University Graduate School of Medicine、

³⁾CYTLIMIC Inc.、⁴⁾Department of Immunology, Yamaguchi University Graduate School of Medicine、

⁵⁾Department of Immunology, Kochi Medical School、⁶⁾AccuRna Inc.、

⁷⁾Department of Pharmacy, Yamaguchi University Hospital、⁸⁾Department of Digestive Surgery, Kawasaki Medical School

Y08-2 腫瘍浸潤 CD8+ T 細胞における PD-1 の発現は TCR レパトアに規定される

- 祐川 健太^{1,2)}、佐伯しおり^{1,2)}、下岡 清美¹⁾、浜名 洋¹⁾、宮原 慶裕³⁾、小林 栄治¹⁾、
長田任一哉²⁾、小澤 龍彦¹⁾、藤井 努²⁾、珠玖 洋³⁾、村口 篤¹⁾、岸 裕幸¹⁾

¹⁾富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 免疫学講座、²⁾富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 第二外科、

³⁾三重大学大学院医学系研究科 個別化がん免疫治療学講座

Y08-3 キメラ抗原受容体のデザインと CAR-T 細胞の性質評価

- 天石 泰典¹⁾、岡本 幸子¹⁾、榎 竜嗣¹⁾、珠玖 洋²⁾、峰野 純一¹⁾

¹⁾タカラバイオ株式会社 プロジェクト開発部、²⁾三重大学大学院医学系研究科 遺伝子・免疫細胞治療学講座

Y08-4 Clonally expanded populations of cytotoxic T cell in TILs and peripheral blood in endometrial cancer patients

- 津田 桂¹⁾、浜名 洋³⁾、中島 彰俊¹⁾、森田 恵子¹⁾、津田さやか¹⁾、島 友子¹⁾、
下岡 清美³⁾、小林 栄治²⁾、小澤 龍彦²⁾、村口 篤³⁾、岸 裕幸²⁾

¹⁾Department of Obstetrics and Gynecology, University of Toyama、

²⁾Department of Immunology, Graduate School of Medicine and Pharmaceutical Sciences, University of Toyama、

³⁾Department of Innovative Cancer Immunotherapy, Graduate School of Medicine and Pharmaceutical Sciences, University of Toyama

Y08-5 Invariant NKT cells recognize leukemia cells in a CD1d independent manner

- 青木 孝浩¹⁾、高見真理子¹⁾、高谷 具純²⁾、本吉 究¹⁾、石井 絢葉¹⁾、岡田玲緒奈²⁾、
日野もえ子²⁾、下条 直樹²⁾、本橋新一郎¹⁾

¹⁾Department of Medical Immunology, Graduate School of Medicine, Chiba University、

²⁾Department of Pediatrics, Graduate School of Medicine, Chiba University

■ 一般演題（口演＋ポスター） 免疫チェックポイント分子・阻害療法

8月23日 9:00～9:55 第1会場
 （ポスター討論 8月22日 17:50～18:50 ポスター会場Ⅱ）

座長：八木田秀雄（順天堂大学医学部 免疫学講座）

001-1 抗PD-1抗体が著効した進行期メラノーマにおけるTILの機能解析

- 猪爪 隆史¹⁾、富樫 庸介²⁾、有安 亮^{2,3)}、谷口 智憲⁴⁾、河上 裕⁴⁾、西川 博嘉^{2,3)}
¹⁾山梨大学 皮膚科、²⁾国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫トランスレーショナルリサーチ分野、
³⁾名古屋大学大学院医学系研究科 微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学、⁴⁾慶應大学医学部 先端医学研究所

001-2 B細胞受容体(BCR)のレパトア解析は非小細胞肺癌における免疫チェックポイント阻害剤のバイオマーカーとして有用である

- 五十嵐友香¹⁾、中原 善朗²⁾、松尾 規和³⁾、東 公一³⁾、笹田 哲朗¹⁾
¹⁾神奈川県立がんセンター臨床研究所 がん免疫療法研究開発学部、²⁾神奈川県立がんセンター 呼吸器内科、
³⁾久留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門

001-3 免疫チェックポイント阻害薬抵抗腫瘍の多様性と治療抵抗性機構の解析

- 片山 量平¹⁾、キョウ ハク¹⁾、清谷 一馬²⁾、竹内 賢吾³⁾、西尾 誠人⁴⁾、藤田 直也⁵⁾
¹⁾公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部、²⁾公益財団法人がん研究会 CPMセンター、
³⁾公益財団法人がん研究会 がん研究所 病理部、⁴⁾公益財団法人がん研究会 有明病院 呼吸器センター、
⁵⁾公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 所長室

001-4 抗体受容体欠損型NOG-FcR KOマウスを用いた抗ヒトPD-1抗体の機能評価モデル

- 片野いくみ、花澤 麻美、大塚 伊代、伊藤 亮治、位高 美香、川井 健司、高橋 武司
 公益財団法人実験動物中央研究所 実験動物研究部

001-5 HMGN1 with PD-L1 blockade shows potent anti-tumor effects with enhanced tumor-infiltration of CD8+ T memory stem cells

- 陳 昌佑^{1,2)}、上羽 悟史¹⁾、横地 祥司¹⁾、石渡 義郎¹⁾、荻原 春¹⁾、弟子丸俊吾¹⁾、
 柴山 史朗³⁾、松島 綱治¹⁾
¹⁾東京理科大学 生命医科学研究所 炎症・免疫難病制御部門、²⁾東京大学大学院医学系研究科、
³⁾小野薬品工業株式会社 筑波研究所 免疫研究センター

■ 一般演題（ポスター） 免疫チェックポイント分子・阻害療法

8月22日 17:50～18:50 ポスター会場Ⅱ

P01-6 ペムブロリズマブ治療を行った転移性尿路上皮癌患者でのPD-L1、HLA class Iおよびミスマッチ修復タンパク質発現の検討

- 西山 直隆、菊島 卓也、安川 瞳、坪井 康真、大鳥 記世、池端 良紀、飯田 裕朗、
 伊藤 崇敏、渡部 明彦、藤内 靖喜、北村 寛
 富山大学大学院医学薬学研究部 腎泌尿器科学講座

P01-7 抗核抗体陽性患者に対する抗PD-1/PD-L1抗体薬投与の安全性についての検討

- 石川 剛^{1,2)}、榊田 智喜¹⁾、千原 佑介^{2,3)}、内野 順治³⁾、小森 敏史⁴⁾、浅井 純⁴⁾、
 鳴川 司⁵⁾、新井 啓仁⁶⁾、常塚 啓彰⁷⁾、小菅 敏幸⁸⁾、小西 博貴⁸⁾、本郷 文弥⁵⁾、
 井上 匡美⁷⁾、平野 滋⁶⁾、浮村 理⁵⁾、伊藤 義人¹⁾、田口 哲也^{2,9)}、高山 浩一³⁾
¹⁾京都府立医科大学 消化器内科、²⁾京都府立医科大学 化学療法部、³⁾京都府立医科大学 呼吸器内科、
⁴⁾京都府立医科大学 皮膚科、⁵⁾京都府立医科大学 泌尿器科、⁶⁾京都府立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、
⁷⁾京都府立医科大学 呼吸器外科、⁸⁾京都府立医科大学 消化器外科、⁹⁾京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科

P01-8 次世代シーケンスを用いた免疫チェックポイント阻害剤による irAE 免疫応答機構の解明

- 加藤 大悟^{1,2)}、植村 元秀^{1,2)}、洪 陽子¹⁾、松下 慎¹⁾、中野 剛佑¹⁾、林 裕次郎¹⁾、石津谷 祐¹⁾、王 聡¹⁾、山本 致之¹⁾、河嶋 厚成¹⁾、氏家 剛¹⁾、永原 啓¹⁾、藤田 和利¹⁾、清谷 一馬³⁾、後藤 邦仁⁴⁾、今村 亮一¹⁾、野々村 祝夫¹⁾

¹⁾大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学講座 (泌尿器科学)、

²⁾大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器癌免疫治療学共同研究講座、³⁾がん研究会 がんプレジジョン医療研究センター、

⁴⁾大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 (消化器外科学)

P01-9 がん免疫メモリーマウスモデルを用いた ICI 治療抵抗性機構解析システムの構築

- 原口 瑞樹^{1,2)}、キョウ 博¹⁾、高橋 和久²⁾、片山 量平¹⁾

¹⁾(公財) がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部、²⁾順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

■ 一般演題 (口演+ポスター) 腫瘍微小環境

8月23日 9:55~10:50 第1会場

(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ)

座長: 清野研一郎 (北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野)

002-1 がん免疫療法の新たなターゲットとしての CD69 の可能性

- 木村 元子^{1,2)}、那須 亮²⁾、三田 恭義³⁾、中山 俊憲²⁾

¹⁾千葉大学大学院医学研究院 国際アレルギー粘膜炎免疫学、²⁾千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学、³⁾千葉市立青葉病院

002-2 がん幹細胞はそれ自身が原炎症性細胞であり

微小環境に免疫老化及び免疫抑制をもたらすことで健常動物における造腫瘍能を担保する

- 和田はるか¹⁾、村田 智己¹⁾、大塚 亮¹⁾、森口 徹夫²⁾、バグダーディー ムハンマド¹⁾、近藤 亨²⁾、清野研一郎¹⁾

¹⁾北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野、²⁾北海道大学遺伝子病制御研究所 幹細胞生物学分野

002-3 IL-34 limits the therapeutic effects of immune checkpoints blockade

- バグダーディー ムハンマド¹⁾、小林 拓斗¹⁾、羽馬 直希¹⁾、韓 ナヌミ¹⁾、和田はるか¹⁾、八木田秀雄²⁾、清野研一郎¹⁾

¹⁾北海道大学遺伝子病制御研究所 免疫生物分野、²⁾順天堂大学 医学部・大学院医学研究科

002-4 大腸癌に対する免疫療法のバイオマーカー探索と新規複合免疫療法の開発

- 裕 彰一¹⁾、鈴木 伸明²⁾、友近 忍²⁾、吉田 晋²⁾、兼定 航²⁾、松井 洋人²⁾、中島 正夫²⁾、山本 常則²⁾、千々松日香里²⁾、中上裕有樹^{1,2)}、新藤芳太郎²⁾、兼清 信介²⁾、徳光 幸生^{1,2)}、恒富 亮一^{1,2)}、飯田 通久²⁾、武田 茂²⁾、吉野 茂文³⁾、上野 富雄⁴⁾、玉田 耕治⁵⁾、永野 浩昭²⁾

¹⁾山口大学医学部 先端がん治療開発学、²⁾山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学、³⁾山口大学附属病院 腫瘍センター、

⁴⁾川崎医科大学 消化器外科、⁵⁾山口大学大学院 免疫学

002-5 抗 CD4 抗体投与前後の末梢血および腫瘍局所での免疫表現型変動の解析

- 下村真菜美¹⁾、山下万貴子²⁾、鈴木 利宙¹⁾、清水 康博¹⁾、青木 寛泰^{4,5)}、上羽 悟史^{4,5)}、吉川 聡明¹⁾、設楽 紘平³⁾、土井 俊彦³⁾、伊藤 哲⁶⁾、松島 綱治^{4,5)}、中面 哲也¹⁾、北野 滋久²⁾

¹⁾国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野、²⁾国立がん研究センター中央病院 先端医療科、

³⁾国立がん研究センター東病院 先端医療科、⁴⁾東京理科大学生命医科学研究科 炎症・免疫難病制御部門、

⁵⁾東京大学大学院医学系研究科 分子予防医学教室、⁶⁾IDACセラノティクス株式会社

■ 一般演題（ポスター） 腫瘍微小環境

8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ

P02-6 大腸癌治癒切除例の予後予測バイオマーカーとしての
CD4 並びに FOXP3 陽性細胞浸潤の有用性

- 山本 常則¹⁾、裕 彰一^{1,2)}、鈴木 伸明¹⁾、中島 正夫¹⁾、松井 洋人¹⁾、徳光 幸生¹⁾、
兼清 信介¹⁾、友近 忍¹⁾、飯田 通久¹⁾、武田 茂¹⁾、山本 滋¹⁾、吉野 茂文^{1,3)}、
藤田 知信⁴⁾、河上 裕⁴⁾、永野 浩昭¹⁾

¹⁾山口大学 消化器・腫瘍外科学、²⁾山口大学医学部 先端がん治療開発学、³⁾山口大学附属病院 腫瘍センター、
⁴⁾慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門

P02-7 COMBINATION OF CETUXIMAB AND ONCOLYTIC VIRUS CANERPATUREV
SYNERGISTICALLY INHIBITS HUMAN COLORECTAL CANCER GROWTH

- 松村 繁¹⁾、ウー チィーウェン^{1,2)}、一ノ瀬 亨¹⁾、直江 吉則¹⁾、イツツェル プストス¹⁾、
イブラヒム イッサ¹⁾、山田 豪²⁾、小寺 泰弘²⁾、田中 舞紀³⁾、粕谷 英樹¹⁾

¹⁾名古屋大学医系研究科 癌免疫治療研究室、²⁾名古屋大学医系研究科 消化器外科、³⁾タカラバイオ株式会社

P02-8 CTL の放出するエクソソームの一部が間葉系細胞で構成されるがん間質傷害に関与する

- 瀬尾 尚宏^{1,3)}、中村 純子^{1,3)}、百瀬 文康¹⁾、下田 麻子^{2,3)}、秋吉 一成^{2,3)}、金田 次弘^{1,3)}、
珠玖 洋¹⁾

¹⁾三重大学大学院医学系研究科 遺伝子・免疫細胞治療学、²⁾京都大学大学院工学研究科 高分子化学、³⁾JST CREST

P02-9 Soluble factors derived from neuroblastoma cell lines suppress dendritic cell
differentiation and activation

- 原田 和明^{1,2)}、吉澤比呂子^{1,2)}、三瀬 直子^{1,2)}、小松 秀吾¹⁾、中田 光政¹⁾、照井 慶太¹⁾、
齋藤 武¹⁾、石井 絢菜²⁾、高見真理子²⁾、吉田 英生¹⁾、本橋新一郎²⁾

¹⁾Department of Pediatric Surgery, Graduate School of Medicine, Chiba University、

²⁾Department of Medical Immunology, Graduate School of Medicine, Chiba University

■ 一般演題（口演+ポスター） がん免疫代謝と免疫モニタリング

8月23日 10:50~11:45 第1会場

(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ)

座長：中山 俊憲 (千葉大学大学院医学研究院 免疫発生学教室)

003-1 IMiDs の NK 細胞を介した抗腫瘍効果

- 宮里 紀穂¹⁾、田原 秀晃^{2,3)}、早川 芳弘¹⁾

¹⁾富山大学和漢医薬学総合研究所 病態生化学分野、²⁾東京大学医科学研究所 臓器細胞工学分野、

³⁾大阪国際がんセンター がん創薬部

003-2 Inhibition of acetyl-CoA carboxylase enhances memory Th2 cell generation
and Th2-mediated anti-tumor immunity

- 那須 亮¹⁾、遠藤 裕介³⁾、伊藤 俊広¹⁾、木村 元子¹⁾、中山 俊憲^{1,2)}

¹⁾Department of Immunology, Graduate School of Medicine, Chiba University、²⁾AMED-CREST, AMED、

³⁾Laboratory of Medical Omics Research, Kazusa DNA Research Institute

003-3 MUSCAT-Assay 法での自己抗体モニタリングによる腫瘍免疫応答評価

- 二見淳一郎¹⁾、本莊 知子¹⁾、吉岡 実咲¹⁾、勝河 祐希¹⁾、Hannaneh Ahmadi¹⁾、尾崎龍之介¹⁾、
木下 理恵²⁾、鶴殿平一郎³⁾、垣見 和宏⁴⁾

¹⁾岡山大学 ヘルスシステム統合科学・蛋白質医用工学、²⁾岡山大学 医歯薬学・細胞生物学、

³⁾岡山大学 医歯薬学・免疫学、⁴⁾東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学

003-4 多角的イムノヒストグラムを用いた進行再発大腸癌の予後分析

- 里吉 哲太¹⁾、廣橋 良彦¹⁾、沖田 憲司²⁾、西館 敏彦²⁾、奥谷 浩一²⁾、碓井 彰大²⁾、
秋月 恵美²⁾、浜部 敦史²⁾、石井 雅之²⁾、竹政伊知朗²⁾、鳥越 俊彦¹⁾

¹⁾札幌医科大学医学部 病理学第一講座、²⁾札幌医科大学医学部 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座

003-5 TCR/pHLA 結合評価システムの開発

- 中津川宗秀^{1,2)}、金関 貴幸²⁾、廣橋 良彦²⁾、久保 輝文²⁾、塚原 智英²⁾、鳥越 俊彦²⁾

¹⁾東京医科大学八王子医療センター 病理診断部、²⁾札幌医科大学医学部 病理学第一講座

■ 一般演題（ポスター） がん免疫代謝と免疫モニタリング

8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ

P03-6 非小細胞肺癌患者のPBMCを用いた、腫瘍浸潤リンパ球数のモニタリング

- 武藤 哲史、峯 勇人、高木 玄教、渡部 晶之、尾崎 有紀、岡部 直行、長谷川剛生、
塩 豊、鈴木 弘行

福島県立医科大学 呼吸器外科

P03-7 子宮体がん患者を対象としたペプチドワクチン療法における
末梢血セルフリー DNA integrity と予後との関連

- 和氣加容子、山田 亮

久留米大学先端癌治療研究センター がんワクチン分子部門

P03-8 蛍光ナノ粒子（PID）を用いた定量的PD-L1発現の解析

- 和田 聡

昭和大学臨床薬理研究所 臨床腫瘍診断学講座

■ 一般演題（口演+ポスター） 腫瘍抗原・ネオアンチゲンの探索

8月23日 9:00~9:44 第2会場

（ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ）

座長：宇高 恵子（高知大学医学部 免疫学）

004-1 消化器がんにおけるネオアンチゲンの探索

- 千々松日香里¹⁾、碓 彰一²⁾、恒富 亮一¹⁾、新藤芳太郎¹⁾、中島 正夫¹⁾、松井 洋人¹⁾、
松隈 聡¹⁾、山本 常則¹⁾、中上裕有樹¹⁾、兼清 信介¹⁾、徳光 幸生¹⁾、友近 忍¹⁾、
吉田 晋¹⁾、飯田 通久¹⁾、鈴木 伸明¹⁾、武田 茂¹⁾、吉野 茂文³⁾、玉田 耕治⁴⁾、
永野 浩昭¹⁾

¹⁾山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学、²⁾山口大学医学部 先端がん治療開発学、³⁾山口大学附属病院 腫瘍センター、

⁴⁾山口大学大学院 免疫学

004-2 スプライスペプチド由来となる新しいタイプのネオアンチゲン探索

- 加藤 宏治^{1,2)}、中津川宗秀^{1,3)}、金関 貴幸¹⁾、時田 芹奈¹⁾、久保 輝文¹⁾、塚原 智英¹⁾、
廣橋 良彦¹⁾、鳥越 俊彦¹⁾

¹⁾札幌医科大学医学部 病理学第一講座、²⁾札幌医科大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学講座、

³⁾東京医科大学八王子医療センター 病理診断部

004-3 HLA-ペプチド結合予測手法のネオアンチゲンでの評価

- 尾上 広祐¹⁾、山下 慶子¹⁾、BRANDON MALONE²⁾、田中 雄希¹⁾、町田 香織³⁾、
宇高 恵子³⁾

¹⁾日本電気株式会社、²⁾NEC Laboratories Europe GmbH、³⁾高知大学医学部 免疫学

004-4 T細胞上のペプチド/MHC 複合体、および TCR の“cis”反応を利用した
TCR 抗原同定方法の開発

- 山口 智史^{1,2)}、岸 裕幸¹⁾、下岡 清美³⁾、浜名 洋³⁾、小林 栄治¹⁾、小澤 龍彦¹⁾、
村口 篤¹⁾

¹⁾富山大学医学部 免疫学講座、²⁾富山大学附属病院 内科学第一、
³⁾富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 先進がん免疫治療学講座

■ 一般演題 (ポスター) 腫瘍抗原・ネオアンチゲンの探索

8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ

P04-5 Immunogenicity of frequent driver mutations ; identification of novel HLA
class II-restricted neoantigens

- 飯泉 晋^{1,2)}、大竹 淳矢¹⁾、紅露 拓¹⁾、川原 守¹⁾、五十嵐友香¹⁾、中村 徳弘²⁾、
笹田 哲朗¹⁾

¹⁾Division of Cancer Immunotherapy, Kanagawa Cancer Center Research Institute、
²⁾Research & Early Development Division, BrightPath Biotherapeutics Co., Ltd.

P04-6 Tumor-infiltrating CD8+ T cell recognizes an intra-tumor neoantigen of clear
cell renal cell carcinoma

- 松木 雅裕^{1,2,3)}、廣橋 良彦¹⁾、久保 輝文¹⁾、中津川宗秀^{1,4)}、金関 貴幸¹⁾、塚原 智英¹⁾、
田中 俊明²⁾、舛森 直哉²⁾、鳥越 俊彦¹⁾

¹⁾札幌医科大学医学部 病理学第一講座、²⁾札幌医科大学医学部 泌尿器科学講座、
³⁾NTT東日本札幌病院 泌尿器科学講座、⁴⁾東京医科大学八王子医療センター 病理診断科

P04-7 プロテオゲノミクスによるがん組織 HLA リガンドーム解析

- 時田 芹奈^{1,2)}、金関 貴幸¹⁾、平間 知美^{1,2)}、工藤 恵美¹⁾、佐藤 昇志²⁾、秦 史壯²⁾、
鳥越 俊彦¹⁾

¹⁾札幌医科大学 病理学第一講座、²⁾札幌道都病院

P04-8 Construction of a platform to predict HLA-A*11 : 01-binding peptides

- 小松 利広¹⁾、清水 健之¹⁾、町田 香織¹⁾、山下 慶子²⁾、中村 祥紀²⁾、宇高 恵子¹⁾

¹⁾Department of Immunology, School of Medicine, Kochi University、²⁾NEC Corp.

P04-9 ゲノム編集による TAP 欠損細胞を使った MHC クラス I 分子と
抗原ペプチドの結合相互作用解析法

- 清水 健之¹⁾、小松 利広¹⁾、深澤 太郎^{1,2)}、片岡 佐誉³⁾、宇高 恵子¹⁾

¹⁾高知大学医学部 免疫学、²⁾現 東京大学大学院 理学系研究科、³⁾高知大学 総合研究センター 実験実習機器施設

■ 一般演題（口演＋ポスター） 抗原提示とワクチン療法

8月23日 9:44~10:28 第2会場
(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ)

座長：尾路 祐介 (大阪大学大学院医学系研究科 機能診断科学講座 免疫造血制御学研究室)

005-1 Augmentation of CTL-mediated anti-tumor responses by cross-presentation of a tumor antigen OVA by endothelial cells

- 笠井 道之¹⁾、青井 二郎²⁾、山本 快亮⁷⁾、木嶋 美香¹⁾、小松 利広¹⁾、岩出 良介⁷⁾、森田 志保³⁾、山上 卓士⁴⁾、坂口奈央樹⁵⁾、辛島 尚⁶⁾、井上 啓史⁶⁾、宇高 恵子¹⁾

¹⁾Department of Immunology, School of Medicine, Kochi University,

²⁾Oto-Rhino-Laryngology, School of Medicine, Kochi University,

³⁾Clinical Radiology, Medical School Hospital, Kochi University,

⁴⁾Department of Radiology, School of Medicine, Kochi University, ⁵⁾R & D department, TERUMO Corporation,

⁶⁾Department of Urology, School of Medicine, Kochi University,

⁷⁾Innovative Medicine Course, School of Medicine, Kochi University

005-2 Optimization of therapeutic strategy involving antigen-containing liposomes through selective delivery to APCs

- 伊豫田智典¹⁾、山崎 哲¹⁾、川村 雅美¹⁾、上田 一樹²⁾、伊藤 嘉弘²⁾、清水佳奈子¹⁾、藤井眞一郎¹⁾

¹⁾Laboratory for Immunotherapy, RIKEN Center for Integrative Medical Science,

²⁾Japanese Emerging Bioengineering Materials Research Team, RIKEN Center for Emergent Matter Science

005-3 固形がん症例における弱毒化ヘルペスウイルス腫瘍溶解療法(Canerapturev [C-REV], HF-10)：腫瘍組織および末梢血の免疫学的解析

- 中山 貴之¹⁾、山下万貴子¹⁾、鈴木 利宙²⁾、下村真奈美²⁾、中面 哲也²⁾、青木 一教¹⁾、山本 昇¹⁾、山崎 直也¹⁾、爲政 大幾³⁾、宇原 久⁴⁾、清原 祥夫⁵⁾、内 博史⁶⁾、猿田 寛⁷⁾、猪爪 隆史⁸⁾、田中 舞紀⁹⁾、北野 滋久¹⁾

¹⁾国立がん研究センター中央病院、²⁾国立がん研究センター東病院、³⁾大阪国際がんセンター、⁴⁾札幌医科大学、

⁵⁾静岡がんセンター、⁶⁾九州大学、⁷⁾久留米大学、⁸⁾山梨大学、⁹⁾タカラバイオ株式会社

005-4 Clinical Study of the Cancer Vaccine targeting WT1 for Advanced Ovarian Cancer

- 西田 純幸¹⁾、白方 俊章¹⁾、森本創世子²⁾、榎本 隆之³⁾、吉野 潔³⁾、富松 拓治³⁾、藤木 文博⁴⁾、尾路 祐介⁵⁾、上田 豊³⁾、坪井 昭博²⁾、森田 智視⁶⁾、岡 芳弘⁴⁾、熊ノ郷 淳¹⁾、木村 正³⁾、杉山 治夫⁴⁾

¹⁾Department of Respiratory Medicine and Clinical Immunology, Osaka University Graduate School of Medicine,

²⁾Department of Cancer Immunotherapy, Osaka University Graduate School of Medicine,

³⁾Department of Obstetrics and Gynecology, Osaka University Graduate School of Medicine,

⁴⁾Department of Cancer Immunology, Osaka University Graduate School of Medicine,

⁵⁾Department of Functional Diagnostic Science, Osaka University Graduate School of Medicine,

⁶⁾Department of Biomedical Statistics and Bioinformatics, Kyoto University Graduate School of Medicine

■ 一般演題（ポスター） 抗原提示とワクチン療法

8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ

P05-5 DNA メチル基転移酵素阻害剤によってがん細胞に再発現される『ステルスがん抗原』はがん免疫治療の標的抗原として有用である

- 大栗 敬幸、小坂 朱、長門 利純、小林 博也
旭川医科大学医学部 病理学講座免疫病理分野

**P05-6 WT1 ヘルパーペプチドの併用ワクチン療法は
腫瘍内への WT1 特異的 CTL の浸潤を増強する**

- 中田 潤¹⁾、中島 博子²⁾、森本創世子³⁾、藤木 文博²⁾、長谷川加奈⁴⁾、保仙 直毅⁴⁾、
坪井 昭博³⁾、尾路 祐介⁵⁾、岡 芳弘⁴⁾、熊ノ郷 淳⁶⁾、杉山 治夫²⁾

¹⁾大阪大学医学部 生体情報科学講座、²⁾大阪大学医学部 癌免疫学共同研究講座、

³⁾大阪大学医学部 癌ワクチン療法学寄附講座、⁴⁾大阪大学医学部 癌幹細胞制御学寄附講座、

⁵⁾大阪大学医学部 機能診断科学講座、⁶⁾大阪大学医学部 呼吸器・免疫内科

P05-7 WT1 抗原を標的とした前立腺癌に対するペプチドワクチン療法の臨床試験 (第 20 報)

- 北島 清彰¹⁾、北島 彰子¹⁾、竹内 保²⁾、降幡 睦夫²⁾、宇高 恵子²⁾

¹⁾医療法人 社団若鮎 北島病院 泌尿器科、²⁾高知大学医学部 免疫学

**P05-8 Immunotherapy using WT1 peptide-pulsed dendritic cells in patients with
acute leukemia**

- 小笠原正浩、太田 秀一

Department of Hematology, Sapporo Hokuyu Hospital

**P05-9 A phase I clinical study of WT1 immunotherapy against bone and soft-tissue
malignancies.**

- Hirofumi Namba¹⁾、Motohiro Kawasaki¹⁾、Tatsuo Iiyama²⁾、Masahiko Ikeuchi¹⁾、
Mitsuhiko Miyamura³⁾、Shun Doi⁴⁾、Keiko Udaka⁵⁾

¹⁾Department of Orthopedic Surgery, School of Medicine, Kochi University、

²⁾ICAM-Tech, Medical School Hospital, Kochi University、

³⁾Department of Pharmacy, Medical School Hospital, Kochi University、⁴⁾CYTLIMIC Inc、

⁵⁾Department of Immunology, School of Medicine, Kochi University

**P05-10 A phase I clinical study of WT1 immunotherapy against myelodysplastic
syndrome.**

- Ayuko Taniguchi¹⁾、Asako Takeuchi¹⁾、Takayuki Ikezoe¹⁾、Kensuke Kojima¹⁾、
Akihito Yokoyama¹⁾、Mitsuhiko Miyamura²⁾、Shun Doi³⁾、Keiko Udaka⁴⁾

¹⁾Department of Respiratory Medicine and Hematology, School of Medicine, Kochi University、

²⁾Department of Pharmacy, Medical School Hospital, Kochi University、³⁾CYTLIMIC Inc、

⁴⁾Department of Immunology, School of Medicine, Kochi University

P05-11 初発悪性神経膠腫に対する WT1-W10 免疫療法

- 川西 裕¹⁾、宇高 恵子²⁾、土肥 俊³⁾、八幡 俊男¹⁾、中居 永一¹⁾、福田 仁¹⁾、
福井 直樹¹⁾、上羽 哲也¹⁾

¹⁾高知大学医学部 脳神経外科、²⁾高知大学医学部 免疫学教室、³⁾サイトロミック株式会社

■ 一般演題 (口演+ポスター) 抗腫瘍エフェクター細胞・アジュバント

8月23日 10:28~11:01 第2会場

(ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ)

座長：藤井眞一郎 (理化学研究所 総合生命医科学研究センター 免疫細胞治療研究チーム)

006-1 患者 HLA 遺伝子導入乳がん細胞株を用いた乳がん患者 TIL 中の腫瘍反応性 TCR の探索

- 浜名 洋¹⁾、下岡 清美²⁾、祐川 健太³⁾、佐伯しおり³⁾、長田任一哉³⁾、小林 栄治²⁾、
小澤 龍彦²⁾、藤井 努³⁾、村口 篤²⁾、岸 裕幸²⁾

¹⁾富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 先進がん免疫治療学、²⁾富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 免疫学、

³⁾富山大学大学院医学薬学研究部 (医学) 消化器・腫瘍・総合外科 (第二外科)

006-2 Generation of Long-term effector memory iNKT cells

- 清水佳奈子、藤井眞一郎
Lab for Immunotherapy, RIKEN-IMS

006-3 Activation of innate immunity in patients with advanced lung cancer following subcutaneous injection of CpG ODN (K3)

- 大塚 倫之¹⁾、西田 純幸²⁾、濱口 眞成²⁾、柴原 理志²⁾、白山 敬之²⁾、川合 祥子³⁾、
木村 恵子³⁾、平田 陽彦²⁾、木田 博²⁾、石井 健⁴⁾、熊ノ郷 淳^{2,5)}
¹⁾Department of Medical Oncology, Osaka International Cancer Institute,
²⁾Department of Respiratory Medicine and Clinical Immunology, Osaka University Graduate School of Medicine,
³⁾Department of Medical Innovation, Osaka University Hospital,
⁴⁾Laboratory of Adjuvant Innovation, Center for Vaccine and Adjuvant Research Center, National Institutes of
Biomedical Innovation, Health and Nutrition,
⁵⁾Department of Immunopathology, WPI Immunology Frontier Research Center, Osaka University

■ 一般演題（ポスター） 抗腫瘍エフェクター細胞・アジュバント

8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ

P06-4 癌特異的な翻訳後修飾を受けた p53 タンパク質は特異的 T 細胞応答を惹起する

- 大原 賢三、大栗 敬幸、長門 利純、小林 博也
旭川医科大学医学部 病理学講座（免疫病理分野）

P06-5 T 細胞受容体遺伝子 CDR3 領域配列に基づく腫瘍特異的 T 細胞の検出

- 細井 亮宏^{1,3)}、長岡 孝治^{1,3)}、小林由香利^{1,3)}、藤枝 奈緒¹⁾、孫 長博^{1,2)}、北浦 一孝⁴⁾、
鈴木 隆二⁴⁾、垣見 和宏^{1,3)}
¹⁾東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学講座、²⁾東京大学医学部附属病院 呼吸器外科、
³⁾理化学研究所 医科学イノベーションハブ、⁴⁾レバトア・ジェネシス株式会社

■ 一般演題（口演+ポスター） 養子免疫療法

8月23日 11:01~11:45 第2会場

（ポスター討論 8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ）

座長：珠玖 洋（三重大学大学院医学系研究科 遺伝子・免疫細胞治療学/個別化がん免疫治療学）

007-1 A novel scFv screening technology by exploiting T cells in combination with CAR-based scFv library

- 越智 俊元^{1,2)}、丸田 雅樹¹⁾、谷本 一史¹⁾、藤原 弘¹⁾、竹中 克斗¹⁾、安川 正貴²⁾
¹⁾Department of Hematology, Ehime University Graduate School of Medicine,
²⁾Proteo-Science Center, Ehime University, Japan

007-2 非自己 T 細胞の利用を可能にする「ステルス T 細胞」を用いたがん免疫療法の開発

- 安井 潔¹⁾、岡田 怜美^{1,2)}、松村 尚美^{1,2)}、古賀 洋一^{1,2)}、岡本 幸子³⁾、峰野 純一³⁾、
村岡 大輔¹⁾、珠玖 洋⁴⁾、江口 晋²⁾、池田 裕明¹⁾
¹⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 腫瘍医学、²⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科、
³⁾タカラバイオ株式会社、⁴⁾三重大学大学院 遺伝子・免疫細胞治療学

007-3 iPS 細胞技術を用いたがん抗原特異的 T 細胞の再生

- 永野 誠治^{1,2)}、前田 卓也³⁾、嘉島 相輝^{1,4)}、増田 喬子¹⁾、河本 宏¹⁾
¹⁾京都大学ウイルス・再生医科学研究所 再生免疫学分野、²⁾京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学、
³⁾National Institutes of Health, National Cancer Institute, Surgery Branch、⁴⁾京都大学大学院医学研究科 泌尿器科学教室

007-4 Establishment of highly purified human natural killer cells and evaluation of their antitumor activity on glioblastoma

○松田 良介¹⁾、中澤 務^{1,2)}、田中 祥貴¹⁾、至田 洋一¹⁾、中村 光利¹⁾、西村 文彦¹⁾、村上 敏春¹⁾、中川 一郎¹⁾、本山 靖¹⁾、辻村 貴弘³⁾、中瀬 裕之¹⁾

¹⁾奈良県立医科大学 脳神経外科、²⁾グランソール免疫研究所、³⁾グランソール奈良

■ 一般演題（ポスター） 養子免疫療法

8月22日 17:50~18:50 ポスター会場Ⅱ

P07-5 成人 T 細胞白血病に対する

新規 HTLV-1 p40Tax 特異的 TCR 遺伝子導入同種 γ/δ -T 細胞輸注療法の開発研究

○藤原 弘¹⁾、奥村 悟司¹⁾、藤井 啓介¹⁾、宮原 慶裕¹⁾、俵 功²⁾、城 達郎³⁾、田中 義正⁴⁾、池田 裕明⁵⁾、珠玖 洋¹⁾

¹⁾三重大学大学院 遺伝子免疫細胞治療学・個別化がん免疫治療学、²⁾三重大学病院 血液腫瘍科、

³⁾長崎原爆病院 血液内科、⁴⁾長崎大学大学院 分子標的医学研究センター、⁵⁾長崎大学大学院 腫瘍医学分野

P07-6 有効性向上を目指した B 細胞腫瘍に対する新たな CD19 CAR-T 細胞療法の開発研究

○三輪 啓志¹⁾、藤原 弘¹⁾、赤堀 泰¹⁾、王 立楠¹⁾、奥村 悟司¹⁾、田中 義正²⁾、加藤 琢磨¹⁾、宮原 慶裕¹⁾、珠玖 洋¹⁾

¹⁾三重大学大学院医学系研究科 遺伝子免疫細胞治療学/個別化がん免疫治療学、

²⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 分子標的医学研究センター

P07-7 三次元培養系を用いた invariant NKT 細胞の再生

○椎名 沙羅¹⁾、上田 樹¹⁾、石黒 義孝¹⁾、矢野 寿^{1,2)}、喜多山秀一¹⁾、植村 靖史³⁾、金子 新¹⁾

¹⁾京都大学IPS細胞研究所、²⁾名古屋大学医学部 血液腫瘍内科、

³⁾国立研究開発法人 国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野